

米の消費動向調査結果（平成23年5月分） （暫定値）

社団法人米穀安定供給確保支援機構（米穀機構）では、米の消費状況を把握するため、全国の一般的な消費世帯を対象とした「米の消費動向調査」を今年度より行います。

平成23年5月分の調査結果の概要は次のとおりです。なお、東日本大震災のため東北6県及び茨城県は調査対象外としたため、当面は暫定値として公表します。

- 1人1ヵ月当たり精米消費量は 5,106グラム
- うち家庭内消費量が 3,377グラム、家庭外（中食、外食）消費量は 1,729グラム
- 精米購入・入手先は「スーパーマーケット」が多数
- 精米購入の際の重視点は「価格」

【調査概要】

全国の一般的な消費世帯（1,200世帯）を対象としたインターネット調査。

家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握。家庭外消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯類の概量から推計。

平成23年5月分の有効調査世帯数（当分の間、東北6県及び茨城県を除く）は983世帯であった。

集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が平成17年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うよう調整した上で推計した。

米の消費動向調査結果(平成23年5月分)

■ 1人1ヵ月当たり精米消費量 <家庭内+中・外食>

※地域毎・世帯人員構成比が、H17国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計

<算出方法>

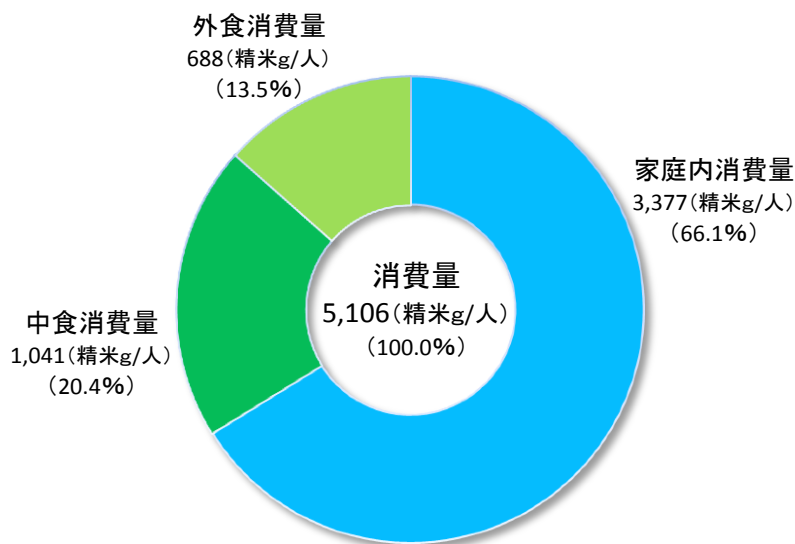
◆「1人1ヵ月当たり家庭内消費量」

〔(月初精米在庫量)+(1ヵ月間購入・入手精米量)-(月末精米在庫量)〕÷世帯人数
により、1ヵ月分(30日分)の消費量を算出

◆「1人1ヵ月当たり中・外食消費量」

「(普通サイズのお茶碗1杯)=(精米65g)」として7日分の合計消費量から、
1ヵ月分(30日分)の消費量を推計

		(精米g/人)		
		n=	消費量	比率
1人1ヵ月当たり		(983)	5,106	100.0%
家庭内 中・外食	家庭内	(983)	3,377	66.1%
	中食	(983)	1,041	20.4%
	外食	(983)	688	13.5%



(参考) 1人1ヵ月当たり精米消費量の推移

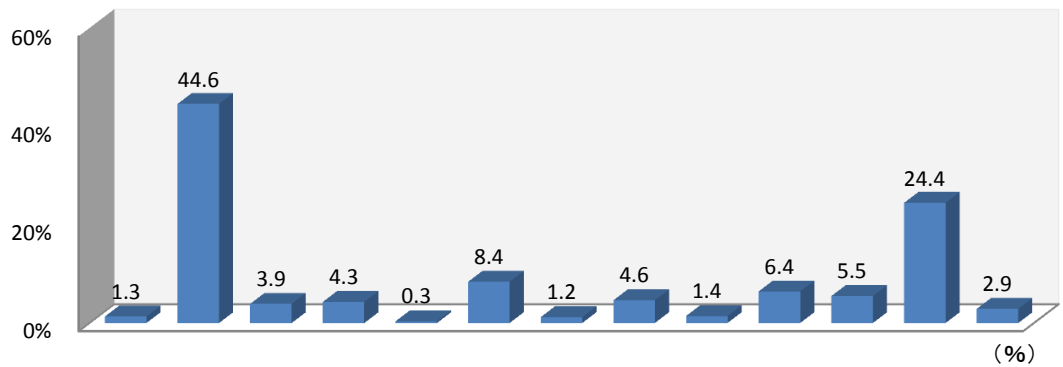
(単位: 精米 g/人, %)

	1ヵ月当たり消費量		家庭内消費量		中・外食消費量	
		対前月比		対前月比		対前月比
平成23年4月	5,434	-	3,536	-	1,898	-
平成23年5月	5,106	▲ 6.0	3,377	▲ 4.5	1,729	▲ 8.9

米の消費動向調査結果(平成23年5月分)

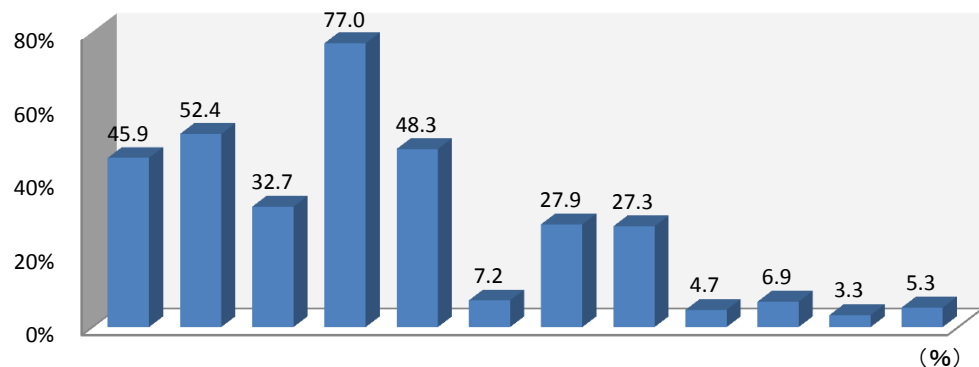
※地域毎・世帯人員構成比が、H17国勢調査「世帯人員構成比」に沿うようウェイトバック集計を実施した上で推計

■精米購入・入手経路(複数回答)



n=		デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗、共同購入含む)	農協(店舗、共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他
比率	(635)	1.3	44.6	3.9	4.3	0.3	8.4	1.2	4.6	1.4	6.4	5.5	24.4	2.9

■精米購入時・重視点(複数回答)



n=		産地	品種	年産	価格(おいしさ)	適量感	安全性	精米年月日	栽培方法	製造販売業者	販売店	その他
比率	(983)	45.9	52.4	32.7	77.0	7.2	27.9	27.3	4.7	6.9	3.3	5.3

<次回の公表スケジュール>

調査月		公表予定	
平成23年	6月分	平成23年	7月中旬

米穀機構ホームページ「米ネット」(<http://www.komenet.jp/>)にて公表します。

なお、米ネットのメールサービス「新着・更新情報のお知らせ」にご登録いただければ、公表の都度、いち早くご案内いたします。登録は無料です。

米ネット「新着・更新情報のお知らせ」のページ



<https://www.komenet.jp/infomail/>

本件に関するお問い合わせ先

〒103-0001

東京都中央区日本橋小伝馬町15-15

社団法人米穀安定供給確保支援機構

情報部 TEL03-4334-2161

担当：藤原 岡田 小野塚